

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	屋内ゲートボール場ふれあい	所在地	須坂市大字日滝387番地5				
施設分類	スポーツ・観光系施設	所管課	高齢者福祉課				
財産区分	行政財産	延床面積 (m²)	1,108.87				
居住誘導区域	非該当	防災関連施設	該当				
設置根拠	須坂市ゲートボール場条例	設置の目的・経緯	高齢者がスポーツに親しみ、生きがい対策及び健康・福祉の増進を図る場を提供する。	交通アクセス	長電バス 須坂温泉入口停留所より徒歩 5 分		
事業内容	高齢者等の交流を促進し、健康の増進を図るためにゲートボール場の設置・管理	貸付の有無	無				
管理運営の状況	指定管理	委託内容	施設管理、利用申込業務、利用料の徴収				
備考 (その他特記事項)							

2 建物の状況

階数 (主たる建物)	地上	2	地下	建築面積		延床面積	1,108.87 m²		
構造 (主たる建物)	木造平屋		建築年度 (主たる建物)	1991	築年数 (主たる建物)	34			
取得価格	12,569,000		耐震化の状況		新耐震基準施設				
帳簿原価	13,996,100		バリアフリー対応		コート、更衣室、機械室、トイレ、物入、駐車場				
減価償却累計額	13,996,098		省エネルギーの対応状況						
老朽化率	100%		施設の劣化状況						

3 施設コスト

		2022	2023	2024	3年間の平均値
費用	人件費				
	委託料				
	光熱水費				
	維持補修費	160	121	0	94
	減価償却費	0	0		0
	指定管理料	381	381	381	381
	その他	439	427	414	427
費用合計		980	929	795	901

	利用料等収入				#DIV/0!
収入	国庫補助金等収入	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	収入合計	0	0	0	0

収支	-980	-929	-795	-901
利用者一人当たり収支	-0.12	-0.13	-0.13	-0.12

修繕履歴	金額	595	内容	2019~2023年度 熱感知器・不凍栓修繕等
		114		2023年度 雨漏り修繕
改修履歴	金額		内容	
今後10年間での大規模改修費用				

4 施設利用状況

利用対象	誰でも	
開館時間	平日	午前 8 時30分～午後 8 時
	休日	午前 8 時30分～午後 8 時
休館日	12月29日～1月3日	
駐車場の有無	有	

	2022	2023	2024	3年間の平均値	平均と2024の比較
年間利用者数	8,342	7,358	6,011	7,237	-17%
年間利用可能人数					
利用率					
(参考) 年間目標利用人数					
年間利用日数	353	324	309	329	99%
年間利用可能日数	360	360	361	360	100%
稼働率	98%	90%	86%	91%	99%

公共施設評価結果シート

施設名施設名称称 屋内ゲートボール場ふれあい

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	A	2	平均と比較してかなり少ない (50%未満)
	合計	2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない (50%未満)
	B	1	平均と比較して少ない (50%以上100%未満)
	C	0	平均と比較し同規模 (100%以上150%未満)
	D	-1	他施設と比較して多い (150%以上200%未満)
	E	-2	他施設と比較してかなり多い (200%以上)

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った (-10%以上)
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
貸館利用率	A	2	過去3か年平均が50%以上
	合計	1	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた (10%以上)
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた (0%以上)
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った (-5%以上)
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った (-10%以上)
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率 【B】パターン	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
これまでの改修履歴	B	1	必要な改修がある程度行われている
	合計	2	

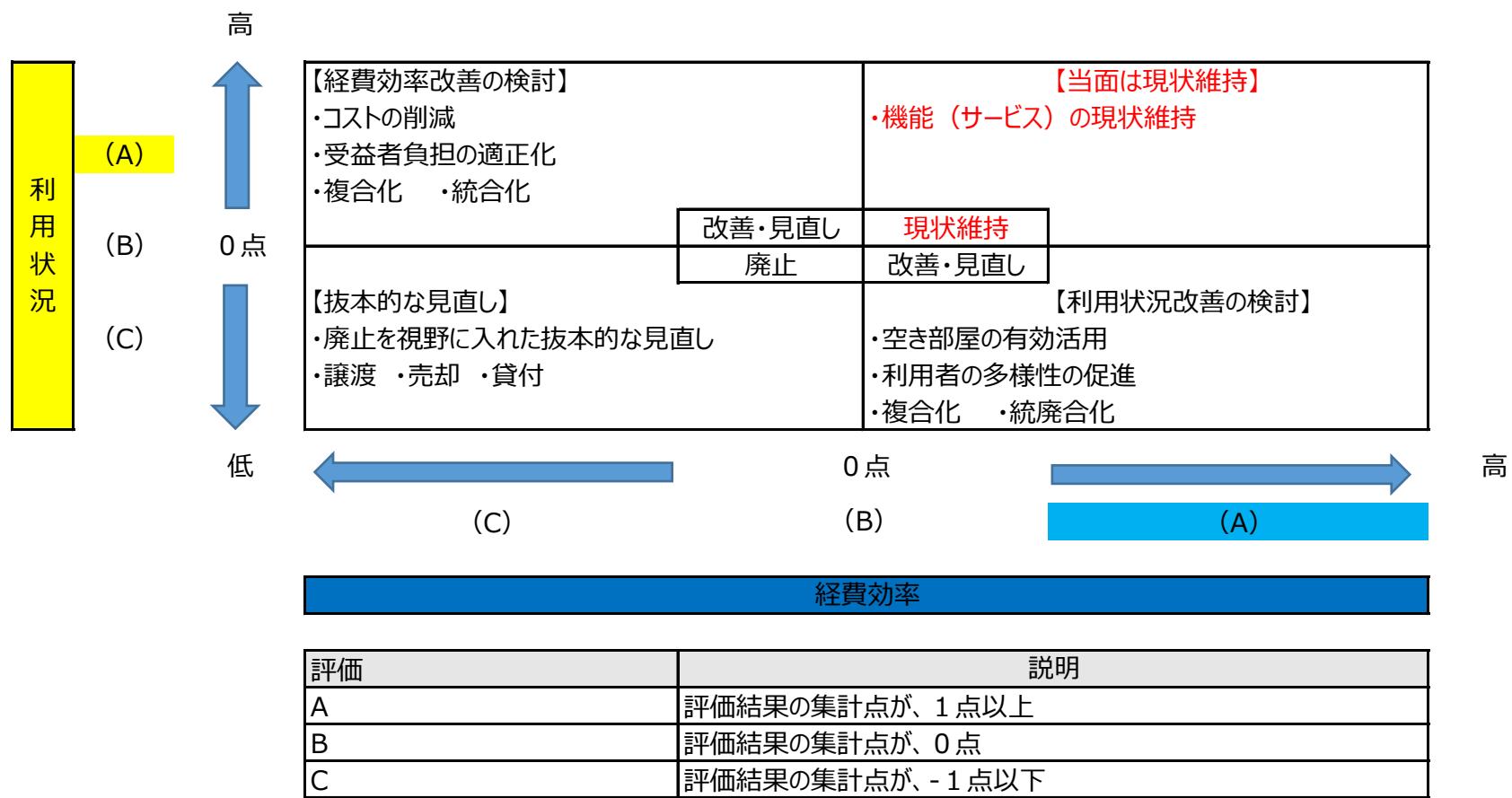
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴（P）	A	2	必要な改修が十分に行われている
	B	1	必要な改修がある程度行われている
	C	-1	必要な改修が十分には行われていない
	D	-2	必要な改修が行われていない

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	2
縦軸	必要性による評価	1
	合計点数	3

【当面は現状維持】



3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方向性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	2	横軸
縦軸	必要性と経費効率からの評価	3	縦軸
	合計	5	

【当面は現状維持】

